

このチラシは、起業・キャリアアップ支援の一環として、中央図書館が作成したものです。今回は、先日開催したビジネスセミナーについてご紹介します。本紙の後半には、ビジネス書籍の新刊紹介もあります。

～ビジネスのヒントは図書館にあり～

平成26年度ビジネスセミナー

「起業に向けた事業プランと資金計画の立て方」 を開催しました。

10月5日（日）午後1時30分より中央図書館にて、平成26年度ビジネスセミナーを開催しました。

当図書館で開催する起業に関するビジネスセミナーは、昨年に続き2年目となります。今年は1回きりの開催ということで、「起業に向けた事業プランと資金計画の立て方」と題し、実際に起業を考え始めている人を対象に実施しました。

当日の参加者は22名。市外からの参加もあり、みなさんの夢に向かう熱心な姿勢が感じられました。

講師を務めていただいたのは、山田会計事務所の山田康博税理士です。普段から起業や経営など、さまざまな相談に対応されています。

当日は、90分にわたり、事業プランなどについてお話いただきました。



今回は、当日残念ながら、参加できなかった方のために、セミナーの内容を大きく①～⑤に分けて、簡単にご紹介します。

① 創業を取り巻く環境

起業数も低いが廃業数も低いのが、日本の特徴とのこと。起業には、家族の理解や協力が不可欠であり、また、これからは、消費ターゲットの4割が高齢者になるであろうこととお話いただきました。これからの環境や、ターゲットをどのように定めるかが重要のようです。

② 創業へのステップ

用意周到が成功の秘訣！

将来像や自分のスキルなどを見つめ直したり、業界分析などの情報収集やマーケティング戦略を検討したりしましょう。

人脈を築くことも大切です。創業塾などに積極的に参加し、人脈を築きましょう。人脈は創業後にも生きてきます。

また、創業の日と具体的なスケジュールを決めて、ズルズルといかないように、緊張感を高めましょう。

そして遅くとも、創業予定日の2カ月前には創業計画書を作成し、常にアップグレードを心

がけましょう。また、創業日前後は非常に忙しくなるとのこと。具体的なアクションプランがあるとより良いそうです。

③ 事業プランの具体化

発想した事業アイデアを経営戦略へ。どうやって市場の中で勝っていくか、その“やり方”を具体化することが大切とのこと。

事業アイデアを絞り込み、「いつ」「誰に」「どこで」「何を」「どのように」行うかを明確にします。但し、独りよがりにならないように、客観的な評価が重要です。いろいろな人に聞いてもらい、見直しを重ねましょう。目の前のお客様が喜ぶことが第一です。

④ 資金計画の立て方

事業の見通し（利益計画）を立てます。具体的な項目は、以下のとおり。

■売上高を見込む

売上高＝単価×数量（×回転率）

■業界平均と比較する

データの収集方法は、以下のとおり。

- ・図書館を活用して調べる。
雑誌、ビジネス図書コーナー(約2,500点所蔵)の資料の利用。

例)『業種別審査辞典』(参考コーナー/338.5 ギ)

全産業、全業種 1370 業種を網羅。全9巻。執筆は、全国の金融機関、シンクタンクの研究員、経営コンサルタントなど実務家が担当している。内容は、Ⅰ業種の特徴、Ⅱ業界動向（業況や主要企業の紹介・分析、課題と展望など）、Ⅲ業務知識（製品、商品、サービスの特性など）、Ⅳ審査のポイント（財務状況の見方、収支モデルなど）、Ⅴ収益向上・経営改善アドバイス（事業再生のポイントなど）他

- ・日本政策金融公庫HP（ホームページ）を活用する。
「創業お役立ち情報」
「小企業の経営指標」
「創業の手引き、創業のポイント集」

■人件費、その他の経費を計算する
事業開始後に想定外の費用が多く発生すると、利益を圧迫する原因に。

■利益を検証する。
必要な利益が得られているか。

■必要な資金と調達方法を検討する。
運転資金を見込んでおく。
小さく生んで、大きく育てる発想。



⑤ 創業を支援する枠組み

創業を支援する助成金は、さまざまあります。特に3～5月頃が注目です。また、各種相談窓口も活用しましょう。

■公営財団法人にいがた産業創造機構HP

機構独自の取り組みの他、国並びに新潟県による各種補助金等の情報も得られる。中小企業支援センター、経営改善支援センター等の事務局にもなっており、網羅的に情報が得られる。

■ミラサポ 未来の企業★応援サイト
など。

成功する人の共通点は、船井幸雄氏によると「素直」「プラス発想」「勉強好き」とのことです。

最後に、起業についてのポイントを、一つ一つ丁寧に解説してくださり、大変有意義な時間となりました。山田先生、ありがとうございました。



～ビジネスのヒントは図書館にあり～

ビジネスのヒントは図書館にあり ビジネス情報を図書館で手に入れる

中央図書館ではビジネスシーンで役立つ図書を集めた、「ビジネス図書コーナー」を設けています。会社・業界情報や、仕事術・スキルアップなど、実用的な図書を幅広く揃えています。今回は今年出版された新しい本の中から、おすすめのビジネス書をご紹介します。



『スターバックスの教え 感動体験でお客様の心をギュッとつかむ!』 目黒 勝道／著 朝日新聞出版

離職率が低く、多くのスタッフに支持されているというスターバックス。そのスターバックスの人材マネジメント方法を、採用担当やストアマネージャーを経験した著者が指南。業績を伸ばす企業の裏側に、どのようなマネジメントが活かされているのでしょうか。人材育成に携る人にも、これから社会人になるという人にも、参考になるのではないのでしょうか。



『仕事の「ミス」をなくす99のしかけ』 松井 順一／著 日本能率協会マネジメントセンター

今は、1回のミスが大きな被害を生む時代だと著者は言います。ワンクリックで大変なことに…というのは確かにありうることです。人が関わる以上、ミスが起きるのは仕方のないことですが、いかに発生率を抑えることができるか、本書では99の改善事例が紹介されています。この99例は、自分の職場にどんなミスが多いのかに気付くヒントにもなりますので、個々の職場に合った改善方法を見つけることができます。



『ホスピタリティマネジメント 人が集まる・心をつかむ・育ち、離れない』 清水 均／著 日経レストラン／編集 日経BP社

サービス業において最も大切とされるおもてなしの心を持った人物を採用・育成するために、管理者は職場の人的資源をどうマネジメントすべきかを段階を踏んで解説。人材育成への一貫した取り組みが、結果的に職場全体のモチベーションの向上や離職率の低下につながるといいます。管理者の心構えにとどまらず実践的なプログラムが数多く紹介されていて、読んで納得、実行してもう一度納得できる1冊です。



『伝わるデザインの基本 よい資料を作るためのレイアウトのルール』 高橋 佑磨、片山 なつ／著 技術評論社

プレゼン資料や企画書・告知ポスターなど、分かりやすく魅力的なデザインにならず、困ったことはありませんか？本書では数多くの事例とともに、すぐに役立つデザインの基本が学べます。“デザイナーではない人”向けの資料作りの教科書です。



『お店の解剖図鑑』高橋 哲史／著 エクスナレッジ

つい何度も足を運んでしまう、つい長居をしてしまう、そんなお店が誰しもひとつふたつ思い浮かぶはず。この本では、様々な業種のお店が客層や利用形態に合わせてどういった工夫をしているのかを具体的に読み解いた上で、実際に「居心地のいいお店」を作るためのレイアウトやインテリア、また心遣いの基礎知識を解説しています。新しい演出のためのアイデアが満載です。



『30代でちいさなカフェはじめました』

岩上 喜実／著 KADOKAWA メディアファクトリー

市場調査、資金調達、物件探し…。「開業したい!」と思っても、なにから手をつけたらいいのかわからない人も多いはず。本書は実際にカフェをオープンした著者が、開業に必要なあれこれを紹介しています。気をつけるべきポイントや実際の開業までの流れなど、具体的なアドバイスを得ることができます。考えることがたくさんあって大変だと考えている人にこそ、役立ててほしい一冊です。



『小商いのはじめかた』

身の丈にあった小さな商いを自分ではじめるための本』

伊藤 洋志／監修 風来堂／編 東京書籍

資金がなくても、店舗がなくても、「起業」と肩ひじ張って言わなくてもいい、手の届く範囲でする小商いのすすめです。紹介されている人たちは、趣味や自分の好きなものの延長上で、収益にも多売にもこだわらず商売をしています。今の時代に合った仕事の仕方もかもしれません。巻末の、小商いを始めるための手続きの方法や相談先などの情報は、具体的に考えるきっかけになります。読後にちょっと商いのこと考えてみませんか。



『あらすじと図解でよくわかる「ビジネス書」のきほん』

山田 案稜、TNB編集部／著 翔泳社

数多くのビジネス書の中から自分に合う一冊を見つけ出すのは、なかなか難しいものです。本書は、何から読んでいいかわからない! というあなたの強い味方になってくれるガイドブックです。思いがけない一冊との出会いもあるかもしれません。

【編集後記】昨年、ビジネスセミナーの講師を務めていただいた「たつまき堂」さんが、知り合いの農家やパン屋と連携して、4月から無農薬コシヒカリを使用した米粉パンの製造・販売を開始しました。セミナーで話されていた安全な食品を販売したいという想いと人との縁が、新たなビジネスに結びついたと思われま。 (H)

平成 26 年 12 月 15 日発行

編集・発行：長岡市立中央図書館

〒940-0041 新潟県長岡市学校町 1-2-2

TEL 0258-32-0658 FAX 0258-32-0664

E-mail: lib@city.nagaoka.niigata.jp

図書館の情報は下記からどうぞ

<http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp>